

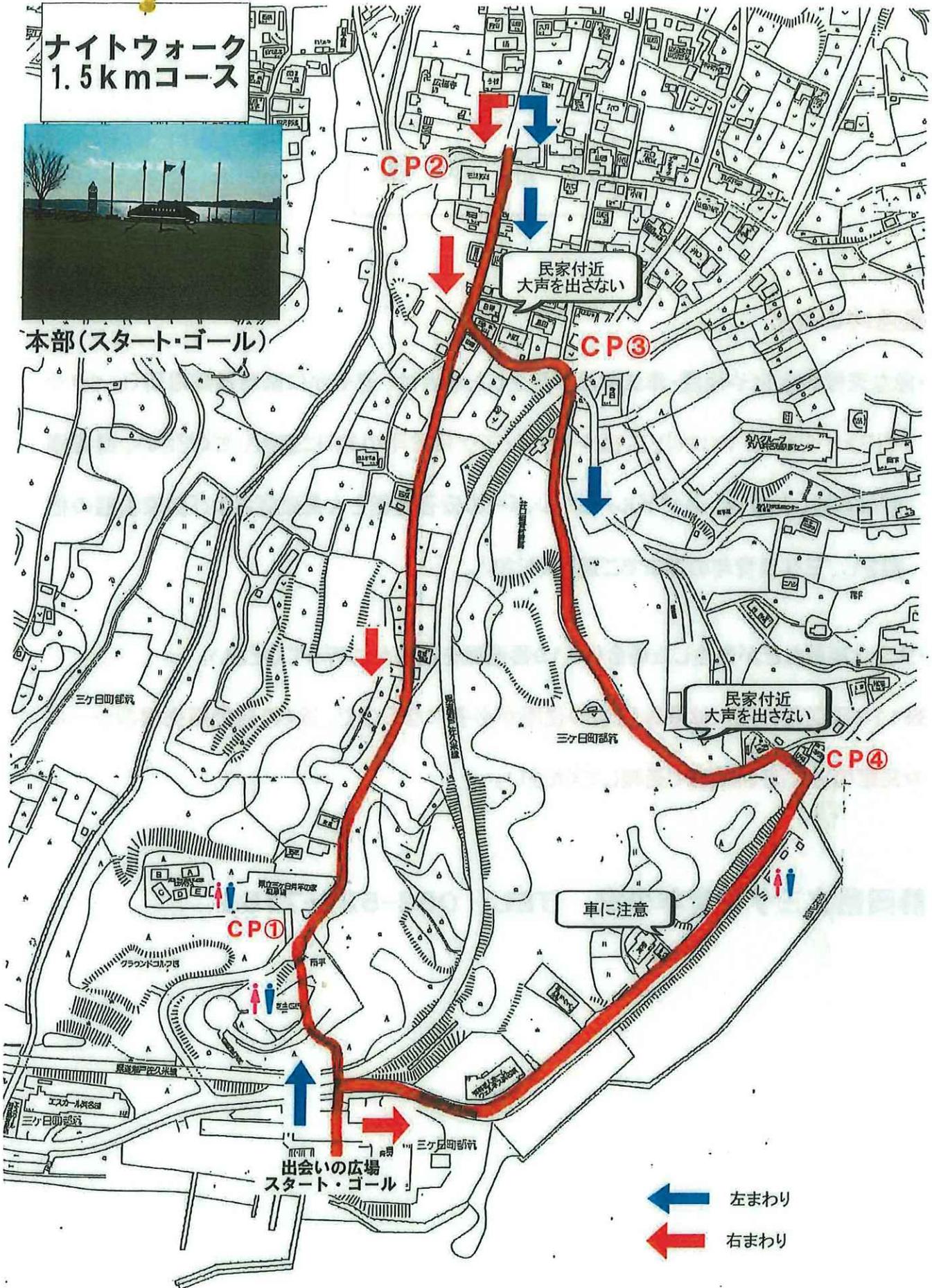
野外活動

プログラム名(コース名)	ナイトウォーク(約1.5kmコース 右回り・左回り)			
概要	夜の道をグループで歩き、昼間とは違った発見をする。			
ねらい	夜間での活動を通して、緊張感や冒険心、自然への畏怖の念を味わうことができる。 集団で活動することにより、仲間の良さや協力することの大切さを学ぶことができる。			
条件	対象	小学生以上	人数(指導者人数)	~200人(6人以上)
	活動時間	30~60分	活動時期	通年
	活動場所	施設外	費用	無
	下見	要	活動名簿提出	要
持ち物・準備	(個人) 飲料、雨具、虫よけスプレー/懐中電灯、腕時計(グループで1~2つ) (団体) 携帯電話(連絡用) (貸出) 夜行タスキ、地図(研修生) 夜行ベスト、誘導棒、指導者用地図(団体指導者)			
安全上の留意点 (対策方法)	交通事故、転倒などによるケガ(交通安全に気を付ける) 虫さされやへび、蜂などの生き物による外傷(危険生物を見たら指導者へ報告) 地域の人へ迷惑をかけない(研修生への注意喚起)			
活動内容(手順)				
<p>事前①コースの決定: 約1.5kmコース(右回り・左回り)</p> <p>②指導者配置の決定: 研修生への説明、巡視指導、研修生の補助 所定の「活動プログラム時の団体指導者の役割分担表」を作成、提出</p> <p>③グループ編成: 4~6人程度のグループを作っておく</p> <p>⑤実施方法の決定: 活動時間の設定、出発の時間差</p> <p>⑥研修生への事前指導: 「概要」「ねらい」「安全上の留意点」等を指導、服装や持ち物を確認</p>				
<p>活動前①打合せ: 16:00頃より事務室前で所員と団体責任者、担当指導者にて実施</p> <p>1次実施判断: 気象を基に、協議の上決定。 確認事項: 人数、体調、貸出備品</p> <p>②指導: 指導者より コースの確認、注意事項</p> <p>③最終実施判断: 18:30頃事務室前で所員と団体責任者、担当指導者にて実施</p>				
<p>活動①活動開始: 出会いの広場に集合。グループごとに3~5分の間隔を開けて出発</p> <p>※チェックポイントで研修生の健康状態確認、水分補給 ※緊急時は団体車両にて救急搬送または救急車の要請をし、事務室へ連絡(搬送優先) ※ゴールしたグループから入浴をする場合は、入浴担当の指導者を配置。</p> <p>②確認事項: 人数、健康状態 ※迷子が出た場合は所員へ連絡</p> <p>③振り返り: 活動の感想を発表</p> <p>④片付け: 備品の返却と確認 ※夜行タスキとベストは消臭スプレーをして、タスキは10本で1束にまとめる</p> <p>⑤報告: 所員へ終了、研修生の健康状態</p>				

ナイトウォーク 1.5kmコース



本部(スタート・ゴール)



- ← 左まわり
- ← 右まわり

指導者用①

ナイトウォーク 1.5kmコース

← 右まわり

ここで必ずチェックを受けよう!

折り返す

CP②

民家付近
大声を出さない

CP③

民家付近
大声を出さない

CP④

車に注意

CP①

出会うの広場
スタート・ゴール

1

ナイトウォーク 1.5kmコース

← 左まわり

ここで必ずチェックを受けよう！



CP②

折り返す

民家付近
大声を出さない

CP③

民家付近
大声を出さない

CP④

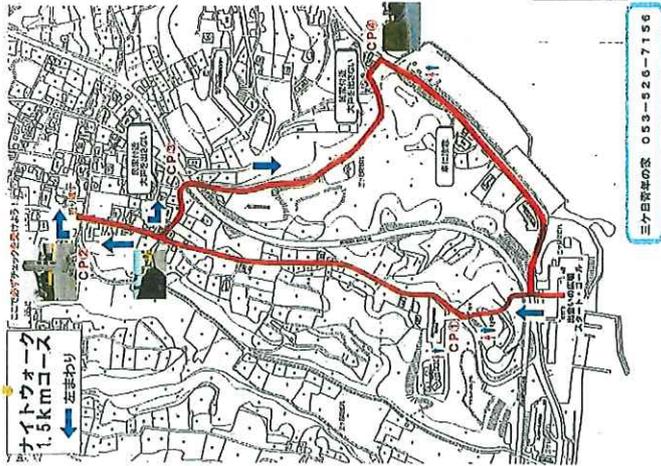


車に注意

CP①

出会うの広場
スタート・ゴール

1

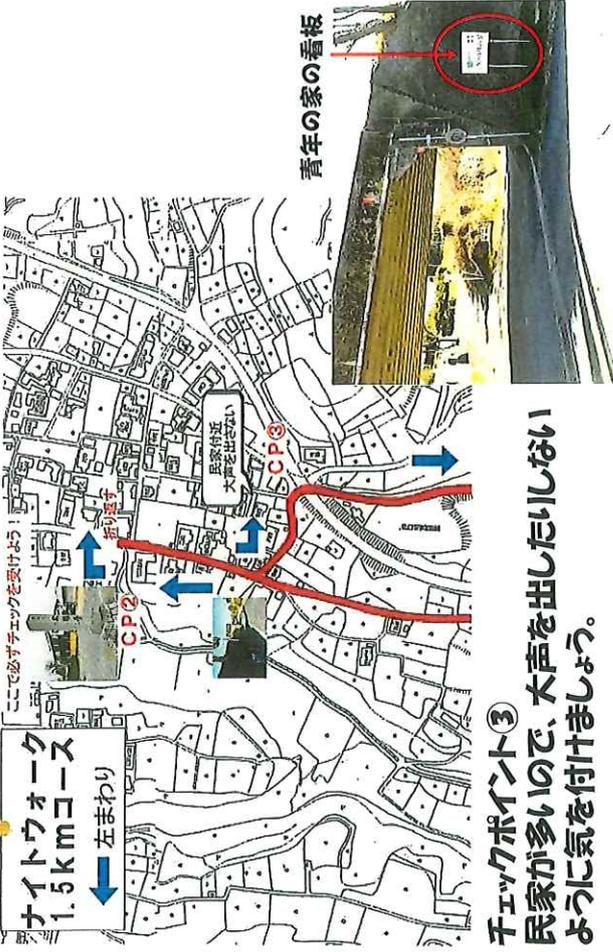


[1.5kmコース]

- チェックポイントがあります。
- チェックポイント①では、道路を横断します。気をつけて渡りましょう。

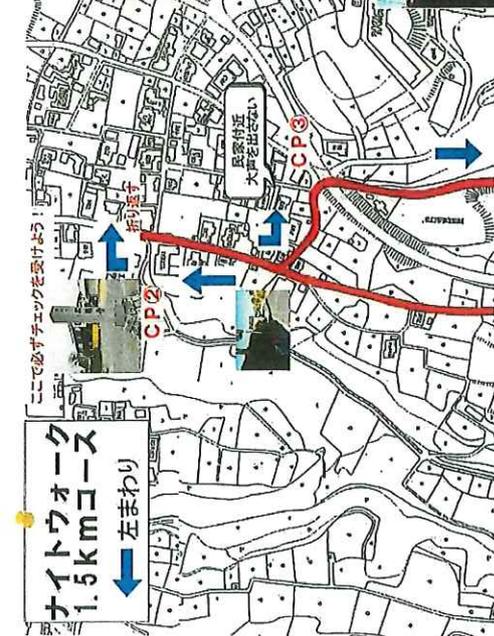


チェックポイント①
芝生広場階段下



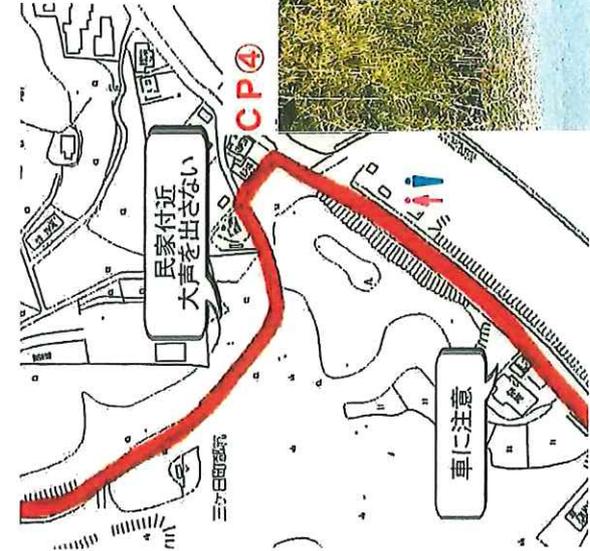
青年の家の看板

チェックポイント③
民家が多いので、大声を出したりしないように気を付けましょう。

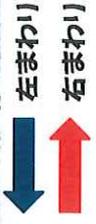


チェックポイント②
広福寺

チェックポイント②でチェックを受けたら
折り返します。
曲がる場所に注意しましょう！



チェックポイント④
では曲がる場所には注意しましょう！



曲がる場所
(上記は左まわり、右まわり
では行き/帰りが逆になる)

ナイトウォークについての注意事項

もし迷ったら...

- ・確かなところまで戻る。
- ・時刻から判断して直接青年の家に戻る。
交通安全に気を付けて！
- ・道に広がって歩かない。
地元の方に迷惑をかけないで！
- ・叫んだい、怒鳴りたいして歩かない。
- ・懐中電灯で人の家などを照らさない。
万が一の場合
- ・すぐ前のチェックポイント、または青年の家に連絡する。

(三ヶ日青年の家 電話053-526-7156)